

2024年度ノーベル平和賞受賞団体
日本被団協事務局次長

濱住治郎さん 講演・対談会

2024年
11/30 【土】 14:00～16:30
(13:30 開場)

非核・非戦に取り組むNGOである東京YWCA。
日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）の
ノーベル平和賞受賞に対しての喜びや今後の期待を講
演・対談の形式でお伺いし、喜びを分かち合います。



ゲスト・対談者
一般社団法人
かたわら代表理事
高橋悠太



会場 東京YWCA カフマンホール
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-8-11

定員 100名

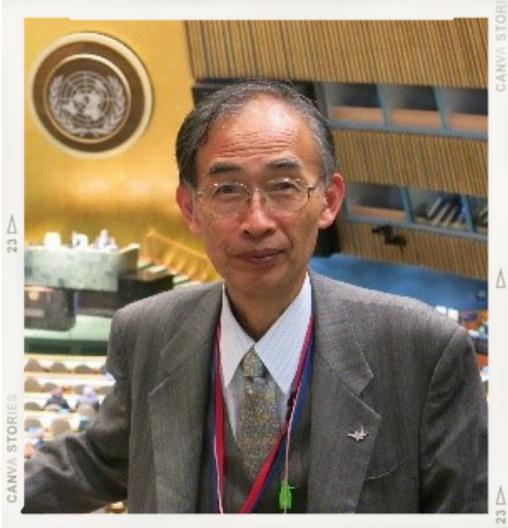
参加費 1,000円（当日会場にてお支払いください）

プログラム 14:00-15:30 講演・対談会
15:30-16:30 質疑応答・交流会

申込 QRコードからの Peatixの画面、
またはEmail,お電話にてお申込み下さい。



登壇者紹介



濱住治郎 / 日本原水爆被害者団体協議会事務局次長

1946年2月、広島市矢賀町生まれ。1945年8月6日、母親の胎内3ヶ月で被爆。母は、父を探すため、7・8日に爆心地から500mの地に入市。大学入学で上京。卒業後、稲城市役所に入職。社会教育に携わる。父の没年49歳と同じ年月を重ねた1994年から、あの日、何があったのかを兄弟に尋ね、語るように。2003年3月「稲城市原爆被害者の会」結成。2007年『ピンク色の雲 おばあちゃんの広島』絵本作りに参加、「稲城平和を語り継ぐ三世代の会」結成。小学校で証言を始める。2022年8月NPT再検討会議に参加。日本原水爆被害者団体協議会事務局次長。稲城市在住。



高橋悠太 / 一般社団法人かたわら 代表理事 核廃絶ネゴシエーター

核兵器の廃絶と、意義あるユース参画を目指してアドボカシー（政策提言）を行う。2024年G7サミットで核兵器廃絶を主要議題にすべく、多分野のNGOと協力して、議長国イタリアでの市民社会会合に渡航して、働きかけを行う。また9月の未来サミットで、核軍縮と意義あるユース参加が実現するよう、政府などと対話を行う。また、徳島県鳴門市議会、神奈川県藤沢市市議会で「核兵器禁止条約への参加を求める意見書」を地元の市民とともに採択した。それらの経験を生かして、市民社会の役割などについて、学校等でのワークショップ、海外からの修学旅行生のアテンドなどを行う。法人名には、「核のない世界を目指すあなたの傍らに」という意味を込めた。カクワカ広島共同代表。核兵器廃絶日本NGO連絡会幹事。